

# 平成28年度（2016年度）—第32期—

## 社会福祉法人 障友会 事業報告書

（はじめに）

障友会、33回目の春をむかえました。法人の創立から3分の1世紀を経たこととなります。

長い歴史の紡ぎの中で様々な曲折はありました。しかし、全体として法人そのものに大きな過ちがなく今日に至っていることを多としたいと思います。

関係各位の絶えないご指導、ご支援の賜物であること、あらためて感謝の念でいっぱいです。

昭和26年に社会福祉法人制度がつけられ、その時以来といわれるこのたびの法人制度改革についても何とか施行までに所要の諸準備を終えることができました。早速、新年度当初から初めての体験となる諸会議の開催、運営や所官庁への諸手続き等にとりくむこととなりますが、すでに示されている工程や段取りに従って粛々と進めるばかりです。

従来にも増して、時々いろいろな過誤が発生するものと思われませんが、当法人の役員はじめ関係各位の一層のご指導、ご鞭撻によってのりこえ、又、さらに前進してゆけるものと確信しています。

平成28年度は特段の新規事業の立ち上げを予定しない年度としていました。そのためか、これまでの毎年度のあわただしさに比べ法人としては比較的静穏で、動きの安定した年度でした。

とはいえ、それはわずか一年間の、ほんのつかの間の「休息期間」であったと言えなくもありません。

再開された第二次中・長期事業計画検討委員会が「かぎろひ」の残余地の早期活用の観点から、法人としての今後の必要な事業のあり方について、一定の考え方、計画案を示し、それらを社会福祉法人制度改革で求められる社会福祉充実計画とすることが役員会（平成28年8月25日第56回評議員会、第145回理事会）で決議されたことによります。そして、このことにより29年度以降の当法人の具体的な事業計画が定まりました。

最終的には新年度5月の理事会、6月の定時評議員会、その後の堺市の承認を得たうえでのとりくみにはなりますが、かねて求められていた法人としてのさらなる諸事業の立ち上げが現実的になってきました。

新年度をむかえ、幾たびかのあわただしさを日常のことと定め、諸方からのニーズの実現のため、一層尽力するものです。

平成12年度からの社会福祉基礎構造改革。わが国の社会福祉はこの間、大小いくつもの変遷、変容を重ね今日に至っています。それらはほとんど息つく間もない程のペースですすめられてきました。事業者をして次なる動向に常にアンテナを張っていなければならないほどで、いわば落ちついた運営には遠い対応を強いられてきたとって過言ではありません。

そして、ここにきて又もや国の大きな動きに接することになりました。介護保険法、制度の一部改訂による介護保険サービスの縮減です。すでに新年度から実施され、次のステップを視野に入れたさらなる法改正も予定されているところです。その次のステップの中には介護事業と障害福祉事業の統合、共通事業化も企図されており、改正法成立による30年度以降の障害福祉分野への影響は必至です。

さらには、介護、障害共々の報酬改訂もかねて予定されており、今後のわが国の社会福祉のありように不透明感が増すばかりの事態になっています。

ひとときとして歩みがゆるまない近年のわが国の社会福祉改革です。一国の政治や経済からは決して自由でありえない社会福祉。今日のわが国の時代状況に照らして、やむをえないこと、といえそれまでです。が、それでも事業者が、法人運営や事業をとりまく諸状況に不必要な懸念や不安にしばられることのないよう、そして、生きづらさや生活課題等を抱える多くの人たちへの様々な支援や援助、そのことだけに専心できるような環境の整備をこそ求め、切望するものです。

いずれにせよ、国の動きを避けることはできません。当法人として堅持すべきことはしっかりと守り通し、その上でいろいろな事態に柔軟にかつ果敢に対応していけるような、そんな「力」を養ってゆく必要があると考えています。

28年度も関係者の訃報をいくつも発信することになりました。

利用者の皆様、ご家族ともに人生の大きな節目にあることに疑う余地はありません。法人としてのひきつづく大きな課題です。

## 1) 評議員会・理事会の開催

### 1. 第55回評議員会・第144回理事会 平成28年5月26日(木)

(主な案件)

- ① 法人監事による法人及び各施設・事業の会計、運営等の監査結果報告
- ② 平成27年度法人、各施設・事業報告(案)について  
収支決算報告(案)につて
- ③ 各種規程の改正(案)について
  - ・各施設・事業の運営規程の一部改正(案)について
  - ・経理規程の一部改正(案)について
  - 第23条の「収納した金銭の保管」について(再提案)
  - 第31条の「月次報告」の第2項について
  - 理事長への提出期日の延長に関して
- ④ 障害福祉サービス「くるみの樹」の汚水等の堺市下水道への排出工事の実施について  
既存の浄化槽の破損に伴い、又、前年度実施の大規模修繕工事の対象外であったため
- ⑤ その他の審議事項、報告等について
  - ・法人虐待防止委員会(4月13日実施)の報告について
  - ・社会福祉法人制度改革の今後のスケジュール等について
  - ・その他

### 2. 第56回評議員会・第145回理事会 平成28年8月25日(木)

(主な案件)

- ① 給与規程の一部改正
  - ・大阪民間社会福祉事業従事者共済会の共済契約規程の変更に伴う、退職金の給付制限に関する規程の整備

- ・利用者預り金管理規程の一部改正  
利用者のマイナンバー通知カードの預りに伴う預り金品の追加対応のための整備
- ・情報公開規程の創設  
社会福祉法の改正に伴う法人諸情報の市民への公表、閲覧に対する規程の整備
- ・決算関係書類等閲覧規程の廃止  
上記の情報公開規程の創設、整備に伴う措置
- ・評議員の選任・解任委員会運営規定の創設  
社会福祉法の改正に伴う法人評議員の選任・解任を担う委員会の組織化と運営に関する規程の事前整備

- ②独立行政法人福祉医療機構退職金制度への新規採用職員の加入の可否等、今後の対応について
- ③定款の変更(案)と法人改革の今後のスケジュールについて
  - ・理事数、候補者
  - ・監事数、候補者
  - ・新評議員数、候補者
  - ・各役員、新評議員の職務、権限、任期等
  - ・法人経営の原則等々について
- ④障友会第二次中・長期事業計画検討委員会からの報告と提案について
- ⑤わららか草部進入路部分の土地の購入計画について
- ⑥平成28年度公益財団法人日本財団への福祉車両整備申請について  
わららか草部の利用者送迎車両の更新整備のため
- ⑦その他の審議事項・報告事項について
  - ・「くるみの樹」の堺市下水道への排出工事の実施について
  - ・「堺みなみ」の駐車場の一部舗装工事の実施について
  - ・わららか草部、かぎろひ前通路への堺市による下水道の敷設工事にあわせて、当法人専用の上水道管の布設工事の実施について

### 3. 第57回評議員会・第146回理事会 平成28年10月28日(金)

(主な案件)

- ① 社会福祉法人障友会の新定款(案)について
- ② 社会福祉法人障友会の評議員の選任・解任委員会運営規程の最終(案)について
- ③ 評議員の選任・解任委員会委員の選任(案)について
- ④ 社会福祉法人障友会の給与規程、追加の規定(案)について  
退職金に関する追加規定(案)
- ⑤ わららか草部進入路部分の土地の売買に関する第二次補正予算(案)の再提案について
- ⑥ 「くるみの樹」の下水放流切替工事实施に関する第二次補正予算の編成について
- ⑦ その他の審議事項・報告事項について
  - ・わららか草部進入路部分の土地の売買契約締結と地役権の抹消、所有権の移転登記の完了について
  - ・「ショートステイうてな」前施設長への利用者家族からのクレームについて
  - ・法人虐待防止委員会の報告

4. 第58回評議員会・第147回理事会

平成29年1月20日（金）

（主な案件）

- ① わららか草部進入路部分の購入手続きの完了と地役権の抹消、所有権の移転登記の完了について
  - ・ 定款の基本財産増加の追加記載と堺市への定款変更申請の実施
  - ・ 独立行政法人福祉医療機構への追加担保の提供
- ② わららか草部拠点区分及びサービス区分の第一次補正予算(案)の再提出について  
進入路部分の土地購入に伴う地主からの返金(保証金の一部と賃料の先払い分の一部)の各会計への戻入処理により
- ③ 育児休業規程及び介護休業規程の一部改正(案)について  
育児休業規程及び介護休業規程の改正に伴う措置
  - ・ 就業規則及び非常勤職員就業規則の一部改正(案)について
- ④ 社会福祉法の改正による当法人の経営組織の改変、それに伴う新評議員、評議員候補者の紹介と「評議員の選任・解任委員会」への推薦同意について
- ⑤ その他の審議事項、報告事項について
  - ・ 堺市の法人指導監査並びにグループホーム実地指導の結果について
  - ・ 平成28年度(公財)日本財団への福祉車両整備申請の結果について
  - ・ 法人役員、評議員に対する「損害賠償責任問題」と保険加入について
  - ・ 今後の日程等について
- ⑥ 懇談会の実施について(堺東 風淋閣)

5. 第59回評議員会・第148回理事会

平成29年3月28日（火）

（主な案件）

- ① 平成28年度法人、各施設・事業の最終補正予算(案)について
- ② 平成28年度法人、各施設・事業の事業計画(案)について  
収支予算(案)について
- ③ 平成28年度社会福祉施設等設備整備費補助金(防犯対策強化するための補助金の申請と交付決定について(各事業所への防犯カメラの整備))
- ④ 法人の諸規則、諸規程の改正(案)等について
  - ・ 経理規程の一部改正
  - ・ 就業規則の一部改正
  - ・ 非常勤職員就業規則の一部改正
  - ・ 給与規程の一部改正
  - ・ 非常勤職員給与規程の創設(既存規程の再編)
  - ・ 役員等の報酬等に関する規程の改正
- ⑤ 平成29年度法人の職員人事並びに職員体制(案)について
  - ・ 「くるみの樹」の施設長人事について
  - ・ 採用、退職、昇任、職場異動
  - ・ 管理職職員等の法人業務分担表
  - ・ 法人本部事務局並びに各事業所の運営体制組織図
- ⑥ 現評議員の退任について(3月31日付)
- ⑦ 評議員の選任・解任委員会(2月22日)における新評議員の選任について(報告)
- ⑧ 新定款の規定による新理事及び新監事候補の推薦同意について
- ⑨ その他の審議事項、報告事項について

- ・ 苦情解決事業第三者委員への報告会の結果について
- ・ 社会福祉法人役員等への損害賠償責任補償保険への加入について
- ・ 今後の日程について

## 2) 法人の監事監査（平成27年度分について）

平成28年 5月16日(月)～17日(火) 午前10:00 ～ 午後 3:00

奥野監事による監査（法人・施設の会計、経理など）

前田監事による監査（法人運営、評議員会・理事会運営施設、事業所運営）

谷口監事による監査（各施設、事業所の運営）

## 3) 苦情解決事業第三者委員への報告会の実施

平成29年 2月 15日(水) 午後1:30 ～ 3:00

法人全事業所の「ヒヤリハット」「苦情、要望」「事故、傷病」などについて報告。

(炭野委員)

(奥田委員は欠席)

## 4) 行政の实地指導、監査など

平成28年 10月6日(木) グループホーム 宮園ホームと福田ホームの運営などについて  
(堺市障害福祉部障害施策推進課 事業者係による)

11月18日(金) 法人の管理運営及び会計、経理などについて

(堺市生活福祉部 健康福祉総務課 法人指導係による)

11月25日(火) グループホーム 宮山台ホームの運営などについて

(堺市障害福祉部障害施策推進課 事業者係による)

平成29年 2月21日(火) 地域活動支援センター遊夢音の運営などについて

(堺市障害福祉部障害者支援課による)

## 5) 法人虐待防止委員会の開催

1. 平成28年 4月13日(水) 午後1:30 ～ 3:00 (定例会議)

(内容)

- ①職員の交代に伴う新委員の紹介
- ②各事業所の状況報告
- ③平成27年度苦情解決事業第三者委員への報告会から
- ④平成27年度第4回虐待防止受付担当者会議の報告から
- ⑤わららか草部における「虐待通報事案」のその後について
- ⑥堺市障がい者虐待防止セミナーに参加しての報告

2. 平成28年10月12日(水) 午後1:30 ～ 3:00 (定例会議)

(内容)

- ①平成28年度第1回、第2回虐待防止受付担当者会議の報告
- ②ショートステイうてなにおける前施設長に対する家族からのクレーム(堺市への相談、通報事案)について(報告と対応、市の聞き取り調査の結果)

③グループホームあまの橋における世話人に対する家族からのクレーム(堺市南区への相談事案)について(報告と対応)

6) 法人の第二次中・長期事業計画検討委員会の開催(平成27年度からの継続分)と終了

委員の構成(法人名誉理事、法人理事5人、法人評議員一家族会代表兼2人、家族会3人、各事業所管理者8人、後援会代表一法人理事兼1人)

第1回	平成27年6月24日(水)	} 平成27年度
第2回	平成27年8月26日(水)	
第3回	平成27年10月28日(水)	
第4回	平成27年12月16日(水)	



第1回から第4回までの議論をふまえて、法人経営会議などで検討  
一定の中断期間を経て

第5回 平成28年6月22日(水)

第5回委員会を最終として検討結果のとりまとめ(報告書の作成)

5事業についての具体化をすすめることになる。後刻の理事会等への報告と提案  
報告書のタイトル「法人第二次中・長期事業計画検討委員会報告書 2016」

——ライフサポートかぎろひの残余地の活用を軸として——

7) 法人の主なとりくみ事業(事業所の取り組みと重複あり)

①くるみの樹の堺市下水道への排出工事の実施

かねてからの懸案であったくるみの樹の排水等の放流について、既設の浄化槽の破損(取り換え工事が必要)を契機に、これまでの用水路への排出から、堺市下水道への排出に切り替える工事を地主の了解を得たうえで実施した。(9月)

②法人の地域貢献事業——市民向けコンサートの実施——

当法人による地域貢献事業の一環として市民向けのコンサートを実施した。(10月)

「地域活動支援センター遊夢音フェスタ」と銘うって、本物の音楽を堺市民(障害者や家族対象に)に提供すべく企画し開催した。

大変な好評を博し、会場の席数の関係で多数の参加希望者の期待に応えることができなかったほどであった。当法人各事業所の利用者が参加することができ、会場は大いに盛り上がった。 歓喜と感動のひとつときを提供することができ、所期の目的を達成することができた。

10月15日(土) 堺市西区文化会館(ウエスティ)

開催費用は全面的に当法人の後援会の援助による。

③土地の購入

平成14年のわららか草部開設前から賃貸借による進入路として使用していた土地(堺市西区草部781番地、実測614.47㎡)を地主との折衝を経て購入(11月15日決済)し、同月24日、法人所有地として所有権の移転登記を完了した。

同時に、当該土地(登記簿上の面積552.06㎡)を独立行政法人福祉医療機構からの借り入れに対する追加担保として提供した。

#### ④送迎用車輛の更新の実施

わららか草部の送迎車輛の更新のため、かねて助成申請を行っていた。公益財団法人日本財団からの助成交付決定を受け(11月29日)、その後の車輛の発注の結果、予定していた送迎用車輛が年度末に納車された。

車輛：ニッサンキャラバンチェアキャブM仕様 2WDガソリン車 10名乗り(内車椅子2名)

#### ⑤堺みなみ敷地の舗装工事の実施

未舗装の状態では凸凹が目立ち、利用者の転倒のリスクが高くなっていた堺みなみの敷地の一部をコンクリートによる舗装化工事を実施した。(1月)

雨天時の足もとの悪さも含めて、利用者にとっての多くの課題が解消され、又、施設全体の外観もまとまりのある景色に一変した。

#### ⑥各事業所の防犯対策(防犯カメラの設置)の強化実施

神奈川県知的障害者支援施設で発生した入所者の殺傷事件(7月)を受けて、国の「防犯対策を強化するための補助金」が急ぎよ補正予算化され、各自治体を通じて施設の防犯カメラ設置事業の利用が促された。

当法人も未設置の各施設の防犯機能を高めるべく補助申請を行った。6ヶ所の事業所分の補助決定を受け、設置工事を実施した。(3月)

堺みなみ、デイセンターフレンズ、ショートステイうてな、ケアスペースつむぎグループホームあいあい及びあまの橋

#### ⑦かぎろひ前道路(市道)への当法人専用の上水道管の布設

今後の「かぎろひ」の残余地の活用のため、平成28年度事業として堺市が実施した下水道の布設工事(市道からわららか草部前までの通路下)に便乗し、当法人専用の水道管の敷設工事を実施した。(堺市に申請の上、許可を得て実施) (3月)

#### ⑧社会福祉法人制度改革に伴う諸準備のとりくみ

一年間を通じて社会福祉法の改正に伴う社会福祉法人制度の改革手続きにとりくんだ。定款の変更をはじめ、各規則、規程類の変更、改正を実施。来年度からの本格実施に備えた。

新定款の規定による新評議員も年度内に選任され、曲折はあったものの、何とかとどこおりなく準備を進めることができた。

#### 8)堺市の「さかい型地域ホーム(安心コールセンター事業)」の他法人との共同連携による事業の実施

前年度にひきつづき安心コールセンター業務にとりくんだ(市内10法人との共同受託)。

電話によるショートステイ事業所への連絡調整の役割だけであったため、今年度も家族等からの相

談は大変低調な状況で推移した。

3月末日で2年4カ月の試行が終了し、新年度からは後継事業である「堺市障害者緊急時対応事業」にひきつがれることになった。

後継事業は安心コールセンター事業の役割に加えて「かけつけ支援」も付与されているため、相談件数、対応件数ともに増加するものと考えられる。

当法人も従来の10法人とともにひきつづき事業に参画するものである。

当法人の職員が対応した安心コールセンター事業日数(どの月も夜間のみの対応)はどの月も7回であった。

#### 9) 大阪府社会福祉協議会のオール大阪社会貢献事業「大阪しあわせネットワーク」への参画

平成27年度から当法人も参画。

しかし、28年度中の本事業への相談、利用件数は27年度につづいて皆無であった。

法人として、府社協のコミュニティソーシャルワーカーとしての研修を受講し、終了している2人の職員を配置はしているものの、その役割を生かせることはできなかった。

大阪全体での相談、対応件数は27年度もは相当数であるため、ニーズは決して低いものではないと考えられ、次年度も継続して参画、とりくむ。

#### 10) 平成28年度社会福祉法人障友会の社会貢献活動について

社会福祉法人障友会は障害福祉の分野は勿論のことであるが社会福祉全体の支援をはじめとして、教育分野、医療分野、その他関連する分野においても地域社会も視野に入れながら関係するところに社会貢献活動として下記のような協力、支援活動を行った。

#### 28年度社会貢献活動及び支援内容

- 4/9 ソルメゾン  
高齢者施設「ソルメゾン」に於いてパペットセラピーと音楽を用い利用者のQOL向上支援
- 4/25 耳原総合病院小児科病棟  
パペットセラピーを用い子どもの発達支援
- 4/29 サニーサイト  
障害者施設「サニーサイト」に於いてパペットセラピーと音楽を用い利用者のQOL向上支援
- 5/13 デイサービスセンター石津  
高齢者施設「デイサービスセンター石津」に於いてパペットセラピーと音楽を用い利用者のQOL向上支援
- 5/15 老人ホームひだまり  
高齢者施設「老人ホームひだまり」に於いてパペットセラピーと音楽を用い利用者のQOL向上支援
- 5/23 耳原総合病院小児科病棟  
パペットセラピーを用い子どもの発達支援
- 5/30 堺市立浜寺昭和小学校

パペットセラピーを用い子どもの発達支援

- 6/3 南風まつり  
音楽を用い地域活性化支援
- 6/11 あーちゃんの家  
高齢者施設「あーちゃんの家」に於いてパペットセラピーと音楽を用い利用者のQOL向上支援
- 6/27 耳原総合病院小児科病棟  
パペットセラピーを用い子どもの発達支援
- 7/5 デイサービスセンター絆  
高齢者施設「デイサービスセンター絆」に於いてパペットセラピーと音楽を用い利用者のQOL向上支援
- 7/8 原山台東中学校校区支援学級交流会  
パペットセラピーと音楽を用い子どもの発達支援
- 7/25 耳原総合病院小児科病棟  
パペットセラピーを用い子どもの発達支援
- 7/28 いきいきサロン松野葉  
地域活動「いきいきサロン松野葉」に於いてパペットセラピーと音楽を用い利用者のQOL向上支援
- 7/30 地域活動支援センターかたくら  
障害者施設「地域活動支援センターかたくら」に於いてパペットセラピーと音楽を用い利用者のQOL向上支援
- 8/22 耳原総合病院小児科病棟  
パペットセラピーを用い子どもの発達支援
- 9/19 芸術・文化フェスタ  
利用者のQOL向上支援
- 9/26 耳原総合病院小児科病棟  
パペットセラピーを用い子どもの発達支援
- 10/4 子育てひろば  
地域活動「浜寺石津校区子育てひろば」に於いてパペットセラピーと音楽を用い子どもの発達支援
- 10/13 老人会  
地域活動「北条町老人会」に於いてパペットセラピーと音楽を用い地域高齢者のQOL向上支援
- 10/15 遊夢音フェスタ in Sakai  
新井宗平とピュアハーモニー管弦楽団によるコンサート
- 10/24 耳原総合病院小児科病棟  
パペットセラピーを用い子どもの発達支援
- 11/1 いきいきサロン  
地域活動「浜寺東校区いきいきサロン」に於いてパペットセラピーと音楽を用い地域高齢者のQOL向上支援

- 11/12 堺市西区ふれあいまつり  
パペットセラピーと音楽で地域活性化支援
- 11/21 耳原総合病院コンサート  
新井宗平&山本かずみコンサート
- 11/27 山本天馬コンサート  
地域活動活性化支援
- 12/4 クリスマス会  
障害者施設「街かど♪笑がお」に於いてパペットセラピーと音楽を用い利用者のQOL向上支援
- 12/5 いきいきサロン  
地域活動「上野芝校区いきいきサロン」に於いてパットセラピーと音楽を用い地域高齢者のQOL向上支援
- 12/10 クリスマス会  
障害者施設「リンクにわしろ」に於いてパペットセラピーと音楽を用い利用者のQOL向上支援
- 12/12 堺市立大仙小学校  
新井咲&その仲間たちコンサート
- 12/18 クリスマス会  
障害者施設「街かど♪笑がお」に於いてパペットセラピーと音楽を用い利用者のQOL向上支援
- 12/19 耳原総合病院一般病棟  
パペットセラピーと音楽を用い入院患者のQOL向上支援
- 1/14 野崎TV  
野崎TVに於いて音楽にて地域活性化支援
- 1/15 善正寺  
「善正寺」に於いてパットセラピーと音楽を用い地域高齢者のQOL向上支援
- 2/6 堺福泉療護園  
パペットセラピーと音楽を用い障害者地域移行事業支援
- 2/19 ミュージック in ウェスティ  
利用者のQOL向上と音楽で地域活性化支援
- 2/20 デイサービスセンターマーヤの里  
高齢者施設「デイサービスセンターマーヤの里」に於いてパペットセラピーと音楽を用い利用者のQOL向上支援
- 3/12 支援センターしらさぎ・ネスト  
障害者施設「支援センターしらさぎ・ネスト」に於いてパペットセラピーと音楽を用い利用者のQOL向上及び地域活性化支援
- 3/15 にじいろカーサ  
地域活動「子育て支援にじいろカーサ」に於いてパットセラピーと音楽を用いこどもの発達支援
- 3/16 耳原総合病院

新井宗平異文化コミュニケーションカンファレンス講演

1 1) 法人職員研修の実施

昨年同様、職員の勤続年数や職制（あるいは職種—グループホームの世話人等）に対応した多様な研修機会と内容を準備し実施した。

ビギナーズ研修に関しては、日中業務中の度重なる研修参加が難しい事を鑑み、各事業所で取り組めるものと法人として取り組むものに分け、全体での研修の回数を減らした。

法人内に事業所を横断する職員による研修委員会を組織。定期的な会合のもと、研修の企画、立案連絡調整、具体の準備等を担った。

平成 28 年度実施の法人職員研修は以下のとおり。

①各種の研修（研修委員会）

2016年度 法人職員研修年間表

日時	テーマ	研修種別	講師、進行役
4月25日（月）	年間計画検討 ホワイトボードケース会議	発達支援を考える会内部	
4月26日（火）	知的障がいの特性	ビギナーズ	伊名岡
5月10日（火）	社会人のマナー	ビギナーズ	星野主任
5月19日（木）	『自閉症の特性』 『ご家族からの報告』	発達支援を考える会 オープン	藤原施設長 ご家族様
5月24日（火）	てんかんについて	ビギナーズ	志堂寺主任
5月24日（火）	ホワイトボードケース会議	発達支援を考える会内部	
5月27日（金）	計画相談と連携について	スキルアップA	阪井
6月1日（水）	ケースワーカー時代の思い	スキルアップB	吉川理事長
6月8日（水）	車の運転・交通安全 について	トータル	ルーバーファクトリー 角谷正明 氏
6月22日（水）	医療と薬	ビギナーズ	小牧看護師
6月24日（金）	『評価と構造化』	発達支援を考える会 オープン	藤原施設長
6月28日（火）	自立課題作成	発達支援を考える会内部	
7月21日（木）	差別解消表と 合理的配慮	リーダーズ	吉川理事長
7月27日（水）	リスクマネジメント	ビギナーズ	穂山施設長
7月26日（火）	自立課題結果検討	発達支援を考える会内部	
8月2日（火）	社会福祉サービスの仕組み	ビギナーズ	鳥野
8月17日（水）	メンタルヘルス	トータル	松村ストレス クリニック 松村一矢 氏

8月19日(金) 8月22日(月)	権利擁護	スキルアップA	権利擁護サポート センター
9月6日(火)	重症心身障がい	ビギナーズ	東施設長
9月7日(水)	『コミュニケーションについて』	発達支援を考える会 オープン	BONワークス西宮 讓田和芳 氏
9月13日(火)	発達障がい	ビギナーズ	坂本
9月27日(火)	自己評価	発達支援を考える会 内部	
10月13日(木)	差別解消法	スキルアップB	吉川理事長
10月20日(木)	障友会の歴史について	リーダーズ	海谷常務理事
10月27日(木)	ホワイトボードケース会議	発達支援を考える会内部	
11月29日(火)	ホワイトボードケース会議	発達支援を考える会内部	
12月14日(水)	障がい者虐待について ネガポジ変換	発達支援を考える会内部	
1月12日(木)	人権について	トータル	西区障害者基幹 相談支援センター 福井恵美子 氏
1月16日(月)	権利擁護	ビギナーズ	築山ひ施設長
1月20日(金)	ホワイトボードケース会議	発達支援を考える会内部	
1月24日(火)	リスクマネジメントについて	スキルアップA	館野主任
2月20日(月)	社会情勢について	リーダーズ	吉川理事長
2月21日(火)	オープン研修プレゼン	発達支援を考える会内部	
2月28日(火)	障友会の将来と今現場に 求めること	スキルアップB	吉川理事長
3月7日(火)	マナーを通して虐待に ついて考える	トータル	星野主任
3月10日(金)	『障友会での取り組み報告』4事例	発達支援を考える会 オープン	障友会支援員
3月24日(金)	社会福祉の歴史・ 法人の歴史	ビギナーズ	海谷常務理事

②グループホーム世話人研修（エリアサポートグループの企画と実施）

4月25日(月)	・出勤簿、休暇届の記載の仕方確認 ・処遇改善加算金手当支給について ・振り返りチェックシートについて	報告者：藤原施設長
10月11日(火)	・薬に関する基礎知識	講師：小牧看護師
12月～3月	・施設間実習	※世話人研修と位置 付けて取り組んだ

### ③法人内の施設間実習を下記の日程で実施

今年度は非常勤職員を含め、43名の職員（内40名は世話人）が12月から3月の間に施設間実習を行った。

来年度も実施の予定。

## 1.2) 法人の横断的な各種会議

以下のように法人内における各種の会議を設定し、開催した。

### ①常任役員会

2人の法人役員（理事長と常務理事）と役員を兼務する管理職々員2人の合計4人で会議を設定。主に法人の人事問題について協議検討し、経営会議に付議すべき案件や下案づくりを担った。随時、必要に応じて開催。

### ②経営会議

2人の法人役員（理事長と常務理事）と施設長級管理職5人に法人名誉理事を加えた合計8人で構成。

原則として毎月第1、第3月曜日を会議日として開催。

日常の法人経営、運営、各施設・事業所の経営、運営課題を主な協議、検討、決定事項とし、又、毎月1度の管理者会議にむけた案件の準備、管理者会議で検討、提起された諸課題についての検討、調整、決定等を行った。

### ③管理者会議

経営会議のメンバーに加えて（名誉理事は除く）各事業所の管理者、主任級職員の合計16人で構成。毎月1回、最終の水曜日を原則の会議日とし、夕刻から夜間にかけての会議。

主に経営会議で協議、検討、決定した事項について連絡、報告、周知し、又、必要に応じて再協議を行った。

### ④広報会議

法人のホームページの内容やあり方などについて随時に情報交換、検討を行う。

又、3カ月毎に発刊の法人機関誌「至心」の発刊月の前月に各事業所の機関紙担当者が集まり、記事の内容、配置等の編集会議を「至心会議」として実施した。

### ⑤医療職会議

今年度も各施設、事業所の医療職（看護師）6人と堺みなみ、わららか草部、エリアサポートグループの担当者、各主任支援員3人による会議。

医療職員の交流、資質向上や利用者への医療的ケアの提供のあり方、その共通化、情報の共有化などを図るとともに、日常的な利用者の事故への対応や感染症対策、成人病などの予防措置などについて検討した。

第1回会議 平成28年5月18日(水)

・4月の健康診断の結果について(検証)

・秋の定期検診にむけて

- ・熱中症対策について

第2回会議 平成27年6月8日(水) ※看護師のみ

- ・食物によるのどづまり(窒息防止対策)について

第3回会議 平成27年6月29日(水)

- ・窒息防止対策について
- ・職員のストレスチェックについて

第4回会議 平成27年10月26日(水)

- ・10月の健康診断の結果について
- ・冬の感染症(インフルエンザ、ノロウイルス等)対策、準備について

第5回会議 平成29年1月25日(水)

- ・各施設のインフルエンザ罹患状況について
- ・各施設の医療的ケア必要な利用者情報について
- ・オーラルケアの実施状況
- ・来年度の医療職会議の取り組みについて

## ⑥防災対策会議

各施設、事業(所)の防災対策担当者をメンバーとして今年度も防災対策会議を開催し、その時々課題に対応した。

防災マニュアルや必要物品等の準備もすでに終えており、今年度は2回の会議の実施にとどまった。

他県で発生した高齢者グループホームの水害、土砂災害を重大視した国の方針により、水害、土砂災害を想定した避難訓練の実施や避難マニュアルの作成などについて指示があり、急きょ避難場所やルートの確認と、それらを記載したマニュアルを作成した。(11月～1月)

平成28年度第1回会議 10月12日(水)

- ・平成28年度になってからの各事業所のとりにくみについての確認と意見交換
- ・いろいろな課題の確認

防災グッズの見直し

- ・家族に対して避難所運営マニュアルと災害防災マニュアルを配布

第2回会議 11月9日(水)

堺市から通知のあった「水害、土砂災害における避難訓練」の実施と避難マニュアルの作成についての協議、検討

## ⑦グループホーム運営委員会

法人の各グループホームの現状、課題を共有すべく、又、入居利用者の諸情報の共有とそれら情報をグループホーム、日中活動の場、それぞれの支援に活かす為、グループホーム運営委員会を実施した。今年度より不定期とし、検討及び情報共有が必要な案件が発生した際に開催した。メンバーは各施設、事業(所)の管理者とエリアサポートグループ担当職員。

会議の開催日は以下のとおり

4月20日、9月26日、2月21日

内容は、各ホームの近況、空き床の状況、利用者支援等について情報共有をおこなった。現在

利用中のグループホームで過ごすことが難しくなったケースについて法人内の他のグループホームでの受け入れの検討、体験利用の希望者の確認、グループホーム入居希望者の確認などをおこなった。

#### ⑧虐待防止受付担当者会議

各施設、事業所の虐待防止受付担当者による会議を3か月に1回の定例で開催した。3ヵ月毎の各施設、事業所における「ヒヤリ・ハット、苦情・要望、事故・傷病」事案の確認、検証などを行い、支援現場における日常的な虐待の発生や不適切な支援の防止に努めた。

又、家族から堺市に対して通報、相談のあった2件の虐待が疑われるケース、支援場面での配慮に欠くとの訴えがあったケースについて(いずれも虐待の事実はないとの市の評価)も当会議に報告し、検証した。

平成28年度

第1回会議 平成28年6月2日(木)

- ①新年度の各事業所の担当者の確認と自己紹介
- ②4月13日の法人虐待防止委員会の報告
- ③各事業所の状況、課題等について

第2回会議 平成28年9月1日(木)

- ①各事業所の状況、課題等について
- ②情報提供(障害者施設での虐待報道について)

第3回会議 平成28年12月1日(木)

- ①10月12日の法人虐待防止委員会の報告
- ②各事業所の状況、課題等について

第4回会議 平成29年3月2日(木)

- ①苦情解決事業第三者委員への報告会(2月15日)の報告
- ②各事業所の状況、課題等について

#### 1.3) 外部の関係団体、組織への加盟、協働の状況

平成28年度も以下の各関係団体や組織に加盟しあるいは協働してわが国の、大阪の、そして堺における障害者福祉の向上に努めた。又、当法人の役員や職員がそれぞれの団体、組織等の活動に一定の役割を担い、日常の運営にもかかわった。

- 全国社会福祉協議会 経営者協議会
- 日本セルフセンター協議会
- 大阪府社会福祉協議会 経営部会  
セルフ部会  
成人施設部会
- 堺市社会福祉協議会 社会福祉施設協議会
- 日本知的障害者福祉協会
- 近畿知的障害者福祉協会
- 大阪知的障害者福祉協会
- 大阪知的障害児者生活サポート協会

- 堺障害児者施設部会
- 堺市相談支援ネット
- 障害者の暮らしの安全安心を守る会——(安心コールセンター)
- 堺市就業・生活支援センター
- よりそいネットおおさか
- 堺障害フォーラム
- 堺の障害者(児)の生活の場を考える会

#### 14) 障友会後援会からのご支援

昭和60年3月、社会福祉法人障友会が認可され、同7月の堺みなみの発足と共に結成された後援会。

今日までの30有余、当法人、施設の発展を最大の目的に活発な活動を展開されてきた。そして、これまでの間、法人、施設の運営や事業の拡充等に際して、その都度、相当額の資金援助を実施しつづけてきていただいた。

平成28年度についても例外ではなく、28年5月28日(土)の第32回総会において各事業所の運営支援として320万円、秋に予定していた地域活動支援センター「遊夢音」主催の市民コンサート(地域貢献事業の拡大版)開催費用として150万円、合計470万円の資金援助を決議していただき、履行していただいた。

以上